

今週の株式相場見通し

* 日経平均 19,000~19,800円 TOPIX 1,560~1,630

* 期待材料 業績見通しの改善 企業統治改革 円安

* 不安材料 北朝鮮情勢 トランプリスク顕在化 安倍政権の権力基盤 中東情勢 円高

29日早朝、北朝鮮は今年に入り13回目となる弾道ミサイルの発射を行った。弾道ミサイルが日本上空を通過するのは昨年2月以来となる5回目、事前通告のない発射は98年8月以来の事態であり、安倍首相は「これまでにない深刻かつ重大な脅威」と強い非難を行っている。ミサイル発射を受けてリスクオフの動きから安全資産とされる円が買われるとともに、日本株は売り先行の展開となった。今後の北朝鮮情勢に関して注目を集めているのが、9月9日の北朝鮮の建国記念日である。北朝鮮は記念日に合わせて軍事的挑発を行うケースが多く、昨年9月9日には5度目の核実験を行った経緯がある。8月28日、韓国の国家情報院は国会に対して、北朝鮮は核実験の準備を完了したと報告している。6回目の核実験が行われれば、北朝鮮に対する懸念がさらに高まり、一段と株価の上値が重くなることが想定される。北朝鮮の建国記念日以外にも、今週は注目イベントが多い。4日から麻生財務相が訪米し、10月に開かれる第二回日米経済対話を前にペンス副大統領と会談を行う。5日からは米国で議会が再開される。新年度予算や連邦債務上限の引き上げ法案に関する動向は、トランプ大統領の掲げる経済政策やFRBの金融政策にも影響を与えることもあり注目される。6日からロシアで開催される東方経済フォーラムに合わせて、日露首脳会談が行われる。昨年12月のプーチン大統領訪日時に日露間で決まった北方領土における「共同経済活動」が主要議題であり、具体的な事業案に関する議論の進捗は、今後の北方領土問題解決に向けた交渉を大きく左右することが想定される。また、首脳会談では、北朝鮮情勢に関してロシアから協力を引き出せるかが重要なポイントとなり、日露首脳会談は安倍首相の支持率にも大きく影響を与える可能性が高い。(8月31日現在、多功 毅)

今週の予定

	国内	海外
9/4 (月)	ロシアのパトルシェフ安全保障会議 書記来日(~6日)	[米]休場(勤労感謝の日) BRICS 首脳会議(~5日)
5(火)	ベトナム貿易投資促進セミナー	[米]議会再開
6(水)	7月毎月勤労統計(9:00) 日産(7201)新型リーフ公開 東京インターナショナル・ギフト・ ショー秋2017(~8日)	[米]7月貿易収支(21:30) [米]8月ISM非製造業景況指数(23:00) [露]東方経済フォーラム(~7日) 南アジア地域協力連合投資フォーラム2017
7(木)	積水ハウス(1928)2Q決算 民進党 都連大会 日本神経化学学会大会(~9日)	[欧]ECB理事会 [英]EU離脱に絡むEU関連法「廃止法案」の初の 議会審議
8(金)	4-6月期GDP改定値(8:50) 8月景気ウォッチャー調査 メジャーSQ	[中]8月貿易収支 [英]7月製造業生産指数(17:30) [中]日中国交正常化45周年記念式典
9(土)	WBOスーパーフライ級王者 井上尚 弥6度目の防衛戦	[中]8月消費者物価指数(10:30) 北朝鮮建国記念日
10(日)	大相撲九月場所(~24日)	[米]ソーラーパワーインターナショナル(~13日)

出所はロイター、ブルームバーグ、新聞各紙等より、時刻は日本時間(予定)

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

今週の参考銘柄

IBJ (6071) 東証 1 部



	15年12月期 (百万円) 前年比	16年12月期 (百万円) 前年比	17年12月期(予) (百万円) 前年比	株価(8/31)	772 円
売上高	4,123 24.3%	5,268 —	9,259 75.7%	業種	サービス
営業利益	843 31.1%	1,111 —	1,281 15.3%	売買単位	100 株
経常利益	836 32.8%	1,106 —	1,276 15.3%	PER(予想)	32.6 倍
当期純利益	567 40.3%	725 —	862 18.8%	PBR(実績)	13.3 倍
EPS(円)	15.2	19.9	23.7	ROE(実績)	39.6 %
配当金(円)	5.7	6.0	未定	配当利回り(予想)	— %
				担当	松本 直志

※15年12月期は単体、16年12月期以降は連結 出所：業績に関する数値は決算短信、決算説明会資料より

婚活サイトを運営するコミュニティ事業、婚活イベントの運営を行うイベント事業、結婚相談所を自社で運営するラウンジ事業、全国の結婚相談所にシステムの提供を行うコーポレート事業、M&A で取得した結婚情報誌の「WIND AND SUN」、旅行代理店の「かもめ」を活用して結婚式場紹介やハネムーンなどの取り込みを行うライフデザイン事業といった、総合婚活サービスを提供。17年度上期の売上構成比はコミュニティ事業 7.2%、イベント事業 24.3%、ラウンジ事業 18.9%、コーポレート事業 12.6%、ライフデザイン事業 37.0%になっている。

上期決算は前年同期比 83.6%増収、24.2%営業増益。M&A でライフデザイン事業が新設されたことで、売上は大幅に増加。利益率の高いラウンジ事業とコーポレート事業が伸び、利益拡大をけん引。ラウンジ事業は、婚活イベントに参加した条件の良い男性の入会を促進させ、男性比率が50%超(市場平均は40%程度)になったことで、成婚者数の増加や中途退会の減少が進み前年同期比18.9%増収。コーポレート事業は副業や法人の利用が増え、加盟相談所数が増加し前年同期比25.6%増収。加盟業者は7月に1,500社を超え、月平均40件のペースで拡大している。イベント事業は出店・増床とサイトリニューアル実施により、動員数が過去最高となり前年同期比15.1%増収。競争激化でコミュニティ事業は前年同期比2.4%減収になったが、8月31日にサイトリニューアルを実施し、売上の反転を目指す。婚約までお世話をする手厚いサービス提供と各種サービス間の相互送客が可能になる総合婚活サービスを手掛けることを強みに、今後も業績拡大が期待される。

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

説明会より

銘柄 (コード) 市場 株価(8/31) 売買単位	コメント
リンク&モチベーション (2170) 東証1部 776円 100株	上期決算は前年同期比7.8%増収、18.9%営業増益。収益性の高いモチベーションコンサル部門が伸び、売上、利益ともに過去最高を更新。通期計画も上方修正。会社と従業員の相思相愛度を数値化し、その改善を支援するモチベーションクラウドの導入社数が7月に257社を突破。年間目標を250社から380社へ上方修正。働き方改革に伴う組織変革ニーズの高まりから、顧客企業からの引き合いが強くなり、コンサルや研修の仕事も増えるなど相乗効果も出ている。(松本 直志)
旭化成 (3407) 東証1部 1,317.0円 1,000株	1Q決算は、水島工場における大規模定期修理による収益圧迫要因があったものの、アクリロニトリルや合成ゴム事業におけるスプレッド拡大に加えて、セパレータの拡販、着用型自動除細動器の拡販により前年同期比5.4%増収、26.7%営業増益で着地。アクリロニトリル等の石化事業の市況改善効果と住宅事業における固定費の見直しに伴う増額修正を反映させ、上期の営業利益計画を上方修正。なお、通期計画については見直し作業自体を行っていないとしている。(多功 毅)
マークラインズ (3901) 東証 JASDAQ 866円 100株	自動車情報プラットフォームの契約社数が中国、タイ、欧州などで拡大し、上期決算は前年同期比18.3%増収、15.8%営業増益。日本も地方の2次、3次メーカーの開拓が進捗。人材紹介や市場予測情報販売、広告事業などその他事業は前年同期比60.5%増収。自動車情報プラットフォームを契約している企業のうち、情報プラットフォーム以外のサービスを利用している企業は、上期時点で4.4%しかなく、人材紹介や市場予測情報、広告などの利用を増やして、顧客1社当たり売上を伸ばしていく方針。(松本 直志)
アルバック (6728) 東証1部 6,050円 100株	17年6月期決算は前年同期比20.5%増収、65.0%営業増益、受注は5.3%増。有機ELや大型TV向け液晶への設備投資がけん引し、2期連続で最高益更新。メモリ向け投資が伸び半導体製造装置の売上も増加。今期は前年同期比3.1%増収、5.2%営業増益、受注は4.0%増の計画。有機EL投資が伸び、大型TV向け投資も継続。大型液晶では、価格競争力の高い10.5世代の生産設備増強の動きが活発化している。半導体はメモリ投資が継続し、次世代不揮発性メモリの研究開発向けの投資も増加見込み。(松本 直志)
いすゞ (7202) 東証1部 1,438.0円 100株	1Q決算は、中近東・アフリカの落ち込みはあるが、国内や海外主力市場のタイを中心に販売は堅調。中国建機市場の回復から産業用エンジンも反転傾向にあることに加えて、コストダウン効果も寄与し前年同期比7.3%増収、7.6%営業増益で着地。中近東・アフリカ地域での販売減少は想定以上としたうえで、産業用エンジンの回復も想定以上であるとし、1Q業績は計画比で順調なスタートとしている。2Q以降は、販促費や研究開発費の増加を見込むとするが、1Q実績を踏まえると、計画上ブレが期待される。(多功 毅)
トヨタ (7203) 東証1部 6,183円 100株	1Q決算は、円高による影響や北米でのインセンティブの増加により前年同期比7.0%増収、10.6%営業減益となっているが、計画対比では円安方向での推移となったこともあり、高い進捗の決算。通期の為替前提について、ドルを105円から110円に、ユーロを115円から124円へと円安方向に修正したことに加えて、原価低減効果も期初見直しに対して積み増したことにより、通期業績計画を上方修正している。(多功 毅)

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

いつもあなたのそばで 頼れる金融機関です

やまわ

■ ■ ■ 山和証券店舗網 ■ ■ ■

本店営業部	(03) 3668-5412	〒103-0026	中央区日本橋兜町 1-8
金町支店	(03) 3600-6681	〒125-0041	葛飾区東金町 1-22-9
高円寺支店	(03) 3311-1171	〒166-0003	杉並区高円寺南 3-58-25
大岡山支店	(03) 5754-5523	〒145-0062	大田区北千束 3-28-1 パークホームズ大岡山ラヴィアンコート 1F
巣鴨支店	(03) 3918-6311	〒170-0002	豊島区巣鴨 3-33-2
上板橋支店	(03) 3935-0311	〒174-0071	板橋区常盤台 4-22-12
深川支店	(03) 5600-7891	〒135-0005	江東区高橋 11-1
茂原支店	(0475) 25-1151	〒297-0023	茂原市千代田町 1-6 茂原サンヴェルプラザ 1F



○金融商品取引法に基づく表示事項

◇商号：山和証券株式会社 金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第190号

加入協会：日本証券業協会

◇ご投資にかかる手数料の概要およびリスクについて

- ・国内上場株式等を購入する場合は、約定代金に対して最大 1.1772%（ただし約定代金 230,000円以下の場合は最大 2,700円）の委託手数料をいただきます。
- ・国内上場株式等は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、発行会社の信用状況の悪化等により投資元本を割り込むおそれがあります。商品ごとに手数料等及びリスクは異なりますので当該商品の契約締結前交付書面をよくお読みください。

○山和証券免責事項

- ・本アナリストレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたものであり、特定の有価証券の売買あるいは特定の証券取引の勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断と責任でおねがいします。
- ・本アナリストレポートの全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

発行 山和証券調査室